

[解説]

小社より刊行いたしております『水俣病の科学』（西村肇・岡本達明著、初版 2001 年、増補版 2006 年）に対し、2008 年 2 月に「水俣病事件研究者」の宮澤信雄様よりお手紙と文書が寄せられ、本書には「科学書としては致命的な欠陥がある」ので、「同書の編集担当者あるいは学術書の出版社として、しかるべき措置」をとるように要請されました。

私どもで検討いたしました結果、上記のようなことはありませんでしたので、宮澤様にはそのようにご返事いたしました。その後、書簡のやりとりがありましたが、本書に対する読者の方々の理解をすすめていただくよい機会と考えましたので、ここに私どもの返信 1 と 2 および関連資料を掲載させていただきます。

なお、当初は宮澤様からのお手紙 1～3 も掲載させていただくつもりでございましたが、返信 2 にありますような事情で、残念ながら断念いたしました。それらは、宮澤様のほうから何らかのかたちで公表されるものと思います。

なお、一つだけ付け加えさせていただきますと、返信 1 で言及しております鈴木譲先生と西村肇先生との間の論争は、決着いたしましたら西村先生のホームページでも公開されると思いますので、そちらをご覧くださいませう、お願い申し上げます。

[追記] 小社のホームページの全面リニューアルを待ってございましたため、本文書の掲載がたいへん遅くなりましたことを、関係者各位におわび申し上げます（2009 年 4 月 30 日）。